

## 難治性回腸囊炎に対する治療の検討

研究分担者 福島浩平 東北大学大学院分子病態外科学分野  
・消化管再建医工学分野 教授

研究要旨：研究の目的は、回腸囊炎にまつわる問題点を抽出し、その解決への道筋を提示するとともに研究期間内での解決を目指すこととした。回腸囊炎にまつわる問題点として、難治性回腸囊炎の医療給付の問題、難治例の治療、抗菌薬治療の問題点、病因に基づいた治療（治療の個別化）を抽出した。医療給付の問題は、早急な解決が求められる。残りの課題については、問題の解決には、自らエビデンスを構築していかなければならないという困難さがあるため、綿密な研究計画のもと着実な実施が求められる。

### 共同研究者

杉田 昭（横浜市民病院外科）  
池内浩基（兵庫医科大学 IBD センター外科）  
渡邊聡明（東京大学腫瘍外科）  
二見喜太郎（福岡大学筑紫病院外科）  
板橋道朗（東京女子医科大学第二外科）  
藤井久男（平和会吉田病院 IBD センター）  
楠 正人（三重大学消化管・小児外科学）  
水島恒和（大阪大学消化器外科）  
渡辺和宏、長尾宗紀（東北大学大学院生体調節外科学分野）  
高橋賢一、羽根田祥（東北労災病院大腸肛門外科）  
神山篤史（石巻赤十字病院外科）  
舟山裕士（仙台赤十字病院外科）

ることである。

### B. 研究方法

報告者が問題点を抽出し、外科系研究分担者、研究協力者間の討議により方向性を検討した。

### C. 研究結果

#### 1. 回腸囊炎にまつわる問題点の抽出

##### 1) 難治性回腸囊炎の医療給付の問題

術後症例に対する医療給付について削減の議論があるが、難治例は継続的な医療を必要とすることが大半である。従って、難治例が医療給付対象例から除外されることのないように制度設計を工夫する必要がある。

##### 2) 難治例の治療

生物学的製剤が次々と出現する状況の中で、治療法の確立していない難治例に対する適応や有効性をどのように評価していくのかについて検討を必要とする。保険適応のない中で、症例数の限られた難治例に対し科学的検証を行ないつつ適応拡大を図ることは容易ではない。

### A. 研究目的

研究班において、当初は十分に認知されていなかった回腸囊炎について、内視鏡アトラスの作製にはじまり診断基準と治療指針の作成、「難治」および「寛解」の定義などを決定してきた。本研究の目的は、残されたあるいは新たに出現した回腸囊炎にまつわる問題点を抽出し、その解決への道筋を提示するとともに研究期間内に到達すべき目標を明確にす

### 3) 抗菌薬治療の問題点

間歇的投与を含め抗菌剤の長期内服による副作用の発現は、今のところ重要視されていないようである。しかし、耐性菌の定着は必発であるようにも思える。長期的に本当に問題が生じないのかを検討する必要がある。

### 4) 病因に基づいた治療（治療の個別化）

潰瘍性大腸炎がそうであるように、回腸嚢炎の病因も個々の症例によって様々である可能性があり、腸内細菌叢の変化、自己免疫的機序、IgG4関連疾患などがその候補として考えられている。この考え方が適切であるかは不明であるが、もし症例によってその原因が異なるのであれば、治療選択も異なってくる可能性が大きい。

### 2. 問題解決のためのアプローチ

医療給付の問題については、この問題だけを切り離して早急な解決が求められる。現在、外科系関係者を中心に協議が進められている。

難治例の治療、抗菌薬治療の問題、病因に基づいた治療（治療の個別化）に関して、報告は限られておりデータに基づいた議論は難しい状況にある。しかし、暫定的な見解であっても治療指針の改訂は必要に思われる。

### D. 考察

結果においても触れたように、いわゆるエビデンスの乏しい中であって研究を進展させなければならない。言うまでも無いことではあるが、回腸嚢炎研究は、症例数が比較的限られている中において科学的証拠を積み上げる難しさに直面している。「だからこそ班会議で」なのであるが、研究の趣旨、重要性、研究方法を十分認識してもらい成果につなげるためには、強力なリーダーシップが必要なのであろう。

### E. 結論

我が国における回腸嚢炎診療にまつわる問題点を列挙し、解決への方法について考察を加えた。問題の解決には、結局は自らエビデンスを構築し

ていかなければならないという困難さがある。従って、鈴木班では明らかにすべき研究課題を選定し、目的、方法、研究の意義について十分に検討した後に実施に備えるべき段階である。

### F. 健康危険情報

とくに無し

### G. 研究発表

とくに無し

### H. 知的財産権の出願・登録状況

（予定を含む）

とくに無し